

広島県における第2期基本計画の概要

計画のポイント

新たな挑戦を行う企業や人が活発に活動し、イノベーションを通じて新しい経済成長のステージが生まれることで、魅力のある雇用・労働環境が創出され、将来に向けて大きな希望が持てる強固な経済基盤を整備することで、高い付加価値を創出するとともに、質の高い雇用の創出を目指す。

促進区域

広島県全域（広島市、呉市、竹原市、三原市、尾道市、福山市、府中市、三次市、庄原市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸太田町、北広島町、大崎上島町、世羅町、神石高原町）

経済的効果の目標

促進区域における計画終了後の県の取組による付加価値創出額3,678億円を目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～⑥のいずれか）】

- ①自動車、一般機械、鉄鋼・金属製品・電気製品、半導体及びその関連産業の集積を活用した成長ものづくり分野
- ②自動車関連産業等の技術など本県の強みを活用した健康・医療関連産業における成長ものづくり分野
- ③環境関連技術やカーボンリサイクル技術を活用した環境・エネルギー（環境ビジネス）分野
- ④自動車関連産業等の製造業の技術を起点とした産学官連携の取組を活用したデジタル分野
- ⑤瀬戸内が有する多島美や海の幸や柑橘類などの食資産など、幅広い観光資源を最大限に活用した新たな観光分野
- ⑥豊かな自然環境やプロ球団等のスポーツ資源を活用したスポーツ分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：6,985万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 売上げ：11%増加
- 雇用者数：5%以上増加
- 賃金：5%以上増加

制度・事業環境の整備

設備投資に対する助成制度の実施、情報処理の促進のための環境の整備、事業者からの事業環境整備の提案への対応、固定資産税の減免措置 等

地域経済牽引支援機関

（公財）ひろしま産業振興機構、（株）広島テクノプラザ、広島県立総合技術研究所、ひろしま産学共同研究拠点

《促進区域図》



《地域の特性のイメージ》



計画期間

計画同意の日から令和10年度末日まで